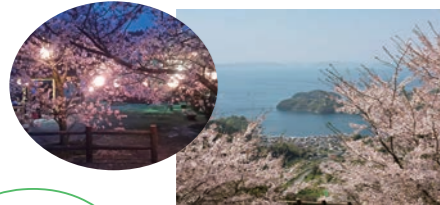


EVENT GUIDE

春 野福峠 さくら祭り



さくら祭りは、穏やかで美しい宇和海と日振島をはじめとする島々を眺望する野福峠で開催されます。依津文楽公演や餅まき・ゲーム大会・特産品の販売等多くの方が来られます。



盆供養。踊り子が歌舞伎調の衣装でゆっくりとしたテンポで踊ることから、別名「歌舞伎くずし」と呼ばれる。忠臣蔵や、勧進帳などの出し物を太鼓や口説きに合わせて踊る。

夏 渡江歌舞伎くずし盆踊り



夏 かつぱMATURI



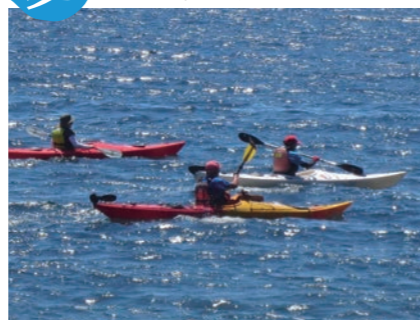
かつぱMATURIサマーin明浜は、明浜の夏の恒例イベントで、大早津海水浴場で毎年行なわれます。シーカヤック体験やビーチバレー大会などの参加型イベントが数多く行なわれます。イベントの締めには海上から花火が打ち上げられます。



秋 みかん狩り



夏 あけはまシーカヤック ツーリング



西予市明浜町の約300mの白い砂浜の美しい大早津海水浴場(通称:かつぱビーチ)を拠点に、約8キロのシーカヤックツーリング。きらきら光る海面を滑るように進むシーカヤックは爽快感抜群!初心者でも安心して参加でき、心も体も癒されます。



秋 秋祭り(狩浜)



素足の自然感じてみませんか

あけはまふ

- あ 明るく、温かいこの町で
- け 景色と自然と食事を楽しんで
- は 浜辺で過ごすひと時を
- ま 満喫してね明浜で!

AKEHAMA GUIDE MAP

2



ACCESS MAP



(車・タクシーで、あけはまシーサイドサンパークまでの所要時間)
 松山IC → 西予宇和IC → 野福峠経由 …… 約90分
 松山IC → 西予宇和IC → 宇和高山線経由 …… 約100分
 八幡浜 → 三瓶 → R378 経由 …… 約60分
 宇和島 → 吉田 → R378 経由 …… 約50分



(JRで西予市JR卯之町駅までの所要時間 / バスに乗り換え)
 JR松山駅(特急) → JR卯之町駅 …… 約60分
 JR宇和島駅(特急) → JR卯之町駅 …… 約20分



(バスで、あけはまシーサイドサンパークまでの所要時間)
 卯之町営業所 → 依津(乗換) → 大早津 …… 約40分
 JR宇和島駅 → 依津 → 大早津 …… 約60分



西予市観光協会
明浜支部
Instagram



ようこそ明浜町へ

野福峠からの景色は、リアス式の入り江や岬・日振島をはじめとする島々、穏やかで美しい宇和海を一望できます。また春の桜・夏の夕日など宇和海の景色・新鮮な海の幸・山の幸も楽しむことができます。2013年には、日本ジオパーク委員会によって、西予市全域が「四国西予ジオパーク」に認定されています。



西予市イメージキャラクター
せい坊

1 大崎鼻公園(大崎灯台)

広大な展望が望め、北に佐田岬半島、南に戸島・日振島さらに晴れた日には遠くに九州、佐賀関も望めます。この場所には、その昔江戸時代から宇和海側に設けられた五か所の狼煙場の一つでもあり、参勤交代制度が始まった江戸時代後期において、領主が江戸に向かう時などその通過を報せる狼煙を上げたと言われています。

2 河童の狛犬

今から約440年ほど昔、宇都宮修理太夫正綱という城主が、いたずらをしたかっぱを助けると、そのお礼にと、河童が毎日鯛を持ってきたという伝説があります。若宮神社では、伝説にちなんだかっぱ狛犬が祭られています。かっぱの形をした狛犬は全国的にも珍しいです。

3 高山地区の秋祭り 潮垢離(賀茂神社)

高山地区の賀茂神社の秋の祭り。宵祭りの日には、数十名の若者たちが海で身を清める「潮垢離」の行事が今に引き継がれています。割木を高く積み上げてかがりを焼き、全員が裸になって次々と冷たい海に飛び込んでいく勇壮な儀式です。

4 小僧都の丸石

この大岩は石灰岩でできており、大規模な石灰岩帯がある山からの転石ではないかと考えられています。この丸石の下部には、石灰岩に穴を掘り生活する「ウド貝」が多く見られ、かつては人々が岩を削って貝を採っていました。

5 箸ノ手の鯨塚

市指定有形民俗文化財。天保の飢饉に、突然明浜湾へ入ってきた鯨を村人が捕まえ、食糧として命をつなぎました。お殿様が、村人の窮地を救った鯨に殿様級の戒名を与え、鯨塚に奉っています。

あけはまを見る

あけはま観光マップ

観光 イベント 歴史・文化・伝統 宿泊・食事(レストラン)・入浴



明浜町は愛媛県の西南部に位置し、宇和海に面したリアス式海岸が美しい景観を作りだしています。その豊かな明浜沿岸では、真珠養殖や、ハマチ・鯛などの養殖がおこなわれています。また、平均気温も高く温暖な気候にも恵まれ、全国屈指のみかん産地でもあります。

6 塔和子文学碑

あけはまシーサイドサンパークと田之浜大崎鼻公園に詩人・塔和子さんの文学碑が市民の寄付によって建立されています。塔さんは、13歳でハンセン病を発症し、高松市の国立療養所大島青松園に強制的に入所させられて以来70年、いきがいを詩作に求め、「命の詩」を創り続けた詩人です。紡いだ詩の数は千編にのぼり、平成11年には第15詩集「記憶の川で」が高見順賞を受賞しました。

7 高山の石灰窯跡

明浜町高山地区では江戸時代後期から石灰岩の採掘・加工が始まりました。石灰製造は肥料・塗料など用途が広く海外にも輸出をしていた。

狩浜の段々畑

狩浜地域では、石灰岩を利用した白い石積の段々畑が広がっています。段々畑では、日照にも恵まれた傾斜面を活かして主に柑橘類が栽培されており、石灰岩の段々畑に植えられたみかんは、降り注ぐ太陽光、青い海に反射した太陽光、白い石積みからの輻射熱という「3つの太陽」の恵みでおいしく育ちます。

重要文化的景観「宇和海狩浜の段々畑と農漁村景観」

9 山岳公園



山岳公園は明浜町と宇和町の境にある標高464mの権現山の山頂につくられた展望休憩所です。佐田岬半島や宇和海を望むことができます。

野福峠

九十九折の峠の道沿いに植えられた桜並木と、美しい宇和海が織り成す絶景の観光スポットです。



10 俵津文楽

俵津文楽は、県指定無形民俗文化財です。嘉永5年(1852)伊井庄吾が大阪から人数個を買入れて、村の若者たちのため浄瑠璃による人形芝居を始めたのが起源と言われています。御殿風瓦葺き屋根の俵津文楽会館で公演されています。県指定有形民俗文化財「俵津文楽人形頭、衣裳道具一式」をはじめ動物頭や文楽に関する資料120点余りが展示されています。



宇和海近辺の海と山を眺める絶好のスポット



あけはまを食べる



あけはまを楽しむ

西予市明浜観光交流拠点施設 あけはまーれ

令和2年7月オープン「あけはまーれ」眼の前の宇和海でとれた新鮮な海の幸・あけはまの郷土料理が食べられます。ゆっくり・ゆったりできるあけはまーれのお湯はいかがでしょうか。また、自然を満喫できるオートキャンプ場「きゃんぱ」、白い砂浜ビーチ「大早津海水浴場」でも楽しめます！



明浜歴史民俗資料館

海と共に発展してきた明浜の郷土文化や民俗資料を数多く展示しています。昔の海辺の生活や文化に触れ、学習して頂ける施設です。

あけはまを学ぶ

灰屋いも 問合せ先 ■ 必要予約 高山よいとこな会(高山公民館内) 0894-64-1292

みかん狩り、かご(タコ)漁 真珠加工、だんだん畑ガイド ちりめんモンスターを探せ 問合せ先 ■ 必要予約 かりとりもさくの会(狩江公民館内) 0894-65-0301

シーカヤック体験 問合せ先 ■ 必要予約 あけはまオートキャンプ場「きゃんぱ」 0894-69-8022

あけはまを体験

